PAT-NO:

JP02002224046A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002224046 A

SYSTEM AND METHOD FOR OPTIMIZING INSPECTION PROCESS

IN MEDICAL DIAGNOSIS PUBN-DATE: August 13, 2002 **INVENTOR-INFORMATION:** 

NAME

COUNTRY

GRITZBACH, RALPH

N/A

HELLER, JUERGEN

ASSIGNEE-INFORMATION:

N/A

NAME

COUNTRY

SIEMENS AGN/A

APPL-NO:

JP2001355842

APPL-DATE: November 21, 2001

PRIORITY-DATA: 200010057781 (November 22, 2000)

INT-CL (IPC):

A61B005/00, G06F017/60

#### ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system and a method for optimizing an inspection process of a medical diagnosis.

SOLUTION: For optimizing the inspection process in the medical diagnosis, data of a plurality of diagnostic systems G1, G2, G3 and G4 are transmitted in real time to a central computer system 31. There, these data are simultaneously or successively visibly displayed on a display device 33 for a doctor. For displaying the data even at a job site, at least respectively one image screen 6, 7, 8 and 9 is arranged in the diagnostic systems. The medical diagnostic systems are selected by input of the doctor. The input is converted into a control code of the medical diagnostic systems selected by the central computer system, and this control code is transmitted to the medical diagnostic systems selected in real time. In this system for optimizing the inspection process of the medical diagnosis, the data are displayed in the same method as the image screen where a display device of a central unit is locally arranged for the medical diagnostic systems.

COPYRIGHT: (C)2002, JPO

(19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2002-224046 (P2002-224046A)

(43)公開日 平成14年8月13日(2002.8.13)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>		識別記号	FΙ		テーマコート*(参	考)
A 6 1 B	5/00		A61B	5/00	D	
G06F	17/60	126	G06F	17/60	126G	
					1260	

#### 審査請求 未請求 請求項の数13 OL (全 6 頁)

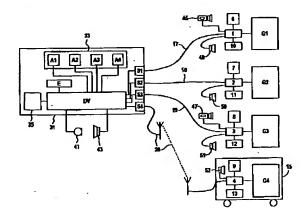
(21)出願番号	特願2001-355842(P2001-355842)	(71)出顧人	390039413
			シーメンス アクチエンゲゼルシャフト
(22)出顧日	平成13年11月21日(2001.11.21)		Siemens Aktiengesel
			lschaft
(31) 優先権主張番号	10057781. 4		ドイツ連邦共和国 D-80333 ミュンヘ
(32) 優先日	平成12年11月22日(2000.11.22)		ン ヴィッテルスパッハープラッツ 2
(33) 優先権主張国	ドイツ (DE)	(72)発明者	ラルフ グリッツバッハ
			ドイツ連邦共和国 91056 エルランゲン
			ケースヴェーク 17
		(74)代理人	100075166
			弁理士 山口 嚴
			最終質に続く

#### (54) 【発明の名称】 医療診断において検査プロセスを最適化するシステムと方法

### (57)【要約】

【課題】医療診断の検査プロセスを最適化するシステム と方法を提供する。

【解決手段】医療診断における検査プロセスを最適化するために、複数の診断装置(G1, G2, G3, G4)のデータはリアルタイムに中央のコンピュータシステム(31)に伝送する。そこでこれらのデータを同時に或いは順次に表示装置(33)に医師のために可視化して表示する。データを現場でも表示するため、診断装置に少なくとも各1つの画像スクリーン(6, 7, 8, 9)を設ける。医師の入力により医療診断装置を選択する。その入力は中央コンピュータシステムが選択した医療診断装置の制御コードを変換し、この制御コードをリアルタイムに選択した医療診断装置に伝送する。医療診断表置の未示装置を、医療診断装置のためにローカルに設けた画像スクリーンと同じ方法でデータを表示する。



### 【特許請求の範囲】

【請求項1】各々ローカルに1つの画像スクリーン (6, 7, 8, 9)をその診断装置(G1, G2, G 3, G4)の測定データ及び/又は診断データを表示す るために備えた複数の医療診断装置 (G1, G2, G 3, G4) と、データ処理システム(DV)、入力装置 (E)、表示装置(33)及び複数のデータインターフ -ス(S1, S2, S3, S4)を含む中央の装置(3 1)とを備え、

- を各々医療診断装置 (G1, G2, G3, G4) の1つ に当該医療診断装置(G1, G2, G3, G4)の測定 データ及び/又は診断データを受信するために接続し、 b)表示装置(33)に同時に或いは順次にこの医療診 断装置 (G1, G2, G3, G4) の測定データ及び/ 又は診断データを表示し、
- c)入力装置(E)により医療診断装置(G1,G2, G3, G4) の1つを選択し、
- d) データ処理システム (DV) により、制御指令が入 力装置(E)によって入力されるとき、1つの選択され 20 た医療診断装置 (G1, G2, G3, G4) のための制 御コードを作り、
- e) 当該データインターフース (S1, S2, S3, S 4)が前記制御コードを自動的に選択された医療診断装 置(G1, G2, G3, G4)に伝送する医療診断にお いて検査プロセスを最適化するシステム。

【請求項2】表示装置(33)が測定データ及び/又は 診断データを、各々の医療診断装置(G1,G2,G 3, G4)に対しローカルに存在している画像スクリー ン(6,7,8,9)と同じ方法で表示する請求項1記 30 載のシステム。

【請求項3】入力装置 (E)、データ処理システム (D V) 及び選択的に表示装置(33)が、医療診断装置 (G1, G2, G3, G4) におけるローカルの操作行 程に模擬された方法で制御信号が入力可能であるように 形成された請求項1又は2記載のシステム。

【請求項4】表示装置(33)が医療診断装置(G1, G2, G3, G4)の操作卓を模擬する請求項3記載の システム。

【請求項5】入力装置(E)の場所において発生する音 40 声信号を受信するために音声受信器(41)が設けら れ、データ処理システム (DA) がこの音声信号を選択 された医療診断装置 (G1, G2, G3, G4) のデー タインターフース (S1, S2, S3, S4) に導く請 求項1から4の1つに記載のシステム。

【請求項6】医療診断装置(G1, G2, G3, G4) の1つにその検査プロセスを監視するため配置された少 なくとも1つのカメラ (45, 47) が設けられ、これ に対応するデータインターフース (S1, S2, S3, S4)がこのカメラ(45,47)の画像データを受け 50 の1つに記載の方法を実施可能とする、プログラムコー

取るべく形成された請求項1から5の1つに記載のシス テム。

【請求項7】データインターフース(S1,S2,S 3, S4) が、インターネットインターフェイスとして 形成された請求項1から6の1つに記載のシステム。 【請求項8】各々ローカルに1つの画像スクリーン (6, 7, 8, 9)がその医療診断装置(G1, G2, G3, G4)の測定データ及び/又は診断データを表示 するために設けられた複数の医療診断装置(G1、G 10 2, G3, G4) による医療診断での検査プロセスを最 適化する方法において、

- a) 医療診断装置 (G1, G2, G3, G4) の幾つか の装置の測定データ及び/又は診断データをリアルタイ ムに中央のコンピュータシステム(31)に伝送し、 b) この測定データ及び/又は診断データを中央のコン ピュータシステム (31) において同時或いは順次、表 示装置(33)にオペレータのために可視化して表示 し、
- c) 中央のコンピュータシステム (31) にオペレータ が入力することにより医療診断装置(G1,G2,G 3, G4)を選択し、
  - d) 中央のコンピュータシステム (31) の入力をその 選択された医療診断装置(G1,G2,G3,G4)に 対する制御コードに変換し、
  - e) この制御コードをリアルタイムにその選択された医 療診断装置(G1,G2,G3,G4)に伝送する 医療診断において検査プロセスを最適化する方法。

【請求項9】医療診断装置(G1, G2, G3, G4) の1つの装置の測定データ及び/又は診断データを、表 示装置(33)に当該医療診断装置(G1, G2, G 3, G4) においてローカルに存在する画像スクリーン (6,7,8,9)におけると同じ方法で可視化する請 求項8記載の方法。

【請求項10】オペレータの音声信号を受信し、中央の コンピュータシステム(31)によってその選択された 医療診断装置(G1,G2,G3,G4)の場所に導く 請求項8又は9記載の方法。

【請求項11】先立つ時点でローカルに医療診断装置 (G1, G2, G3, G4)の1つに記憶された音声信 号を中央のコンピュータシステム(31)に伝送され、 表示装置(33)に表示する請求項8から10の1つに 記載の方法。

【請求項12】請求項1から7の1つに記載のシステム のコンピュータ、特に中央の装置(31)のコンピュー タにおいて処理する際、請求項8から11の1つに記載 の方法を実施可能とするコンピュータプログラム。

【請求項13】請求項1から7の1つに記載のシステム のコンピュータ、特に中央の装置(31)のコンピュー タでプログラムコードを処理する際、請求項8から11

1

2

ドが記憶されたコンピュータの読み取り可能な記憶媒体 を含むコンピュータプログラム製品。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、医療技術の分野で、医療診断時に検査プロセスを最適化するシステムに関する。さらに、この発明は、診断装置の測定及び/又は診断データを表示するために各々ローカルに1つの画像スクリーンが設けられている複数の医療診断装置による検査プロセスの最適化方法に関する。

#### [0002]

【従来の技術】病院や他の医療施設には、通常、各専任の操作担当者により操作される多数の医療診断装置が存在する。この種診断装置は、例えばコンピュータ断層撮影装置、核磁気共鳴断層撮影装置、X線透視システム、血管造影システム或いは他の大型医療装置である。かかる診断装置において、複雑な検査の場合、一部は常に、また一部は必要時に、得られた診断データから検査後の推移についての結論を出すため、医師の立会いも必要である。これに伴い、特に診断装置が病院の複数の場所に20設置され、従って、1つの診断装置がら他の装置迄に長い道程を行かねばならないとき、医師の診療容量が高度に拘束される。医師の診療時間に基づく高コストは、その医師が丁度立ち会っている診断装置が故障し、改めて較正せねばならない或いはまた緊急事態により他の患者の検査を割り込ませねばならないときにも発生する。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】この発明の課題は、医療診断において検査プロセスが改善され、特に診療コストの削減に貢献するシステム及び方法を提供することに 30 ある。

#### [0004]

【課題を解決するための手段】システムに関連する課題は、各々ローカルに1つの画像スクリーンがその診断装置の測定データ及び/又は診断データを表示するために備えた複数の医療診断装置と、データ処理システム、入力装置、表示装置及び複数のデータインターフースを含む中央の処理装置とを備え、

- a) データインターフースを各々医療診断装置の1つに 当該医療診断装置の測定データ及び/又は診断データを 40 受信するために接続し、
- b)表示装置に同時に或いは順次にこの医療診断装置の 測定データ及び/又は診断データを表示し、
- c)入力装置により医療診断装置の1つを選択し、
- d) データ処理システムを、制御指令が入力装置によって入力されるとき、選択された医療診断装置のための制御コードを作り、
- e) 当該データインターフースその制御コードを自動的 にその選択された医療診断装置に伝送する システムによって解決される。

1

【0005】このようなシステムは、処置の問題を検査 中にも明らかにし又はその他の検査の導入による追加的 な認識を得るため、各医療診断装置で、現場に医師の立 ち会いは最早不要という長所を持っている。それに代わ り、医師は中央の装置に居るだけで充分である。そこで 医療診断装置で行われる検査を観察し、必要なら遠隔の 装置の場所から医療診断装置での検査の進行に関与でき るからである。その場合、医師は、多数の医療診断装置 に対する中心的な監督者として、そこに常に立ち会う必 10 要なく、同時にその機能が果たせる。その場合、診断装 置の現場にある程度研修を受けた操作員が居さえすれば 充分である。操作員の行為は医師によって監視されるの で、必要な場合、医師は遠隔制御により医療診断装置の 1つに関する管理を引受け、検査をその制御指令に応じ 自ら更に進めることができる。 医療診断装置の1つで検 査の進行に中断が生じたとしても、医師は、中央の装置 に付属する他の診断装置とも交信するから、医師の不作 為を招くことはない。

【0006】この発明のシステムの中央装置は、特に複数の医療診断装置に同時に接続可能であり、しかもその場合、異なる機種の診断装置に接続可能とするとよい。例えば中央装置は、コンピュータ断層撮影装置、核磁気共鳴断層撮影装置、血管造影X線装置、X線透視装置、従来のX線撮影台及び/又は他の医療検査装置に接続される。これら種々異なる診断装置は、通常診断データに対し種々異なるデータフォーマットを使用している。中央の装置でコンピュータシステムとして使用するソフトウェアは、特に、種々異なるフォーマットを統一し、中央の装置を監視する医師に対し表示装置に統一的な形で表示するように形成している。

【0007】診断装置として画像表示の医療検査装置、 特に高価な大型装置が対象となる。

【0008】このシステムは、その他に、これに属する 医療診断装置を必ずしも固定設置する必要がないという 利点を持つ。 寧ろ、この装置又はその1つは、可動の荷 台、例えば自動車の荷台に配置し、病院外で、例えば集 団検診のために使用できる。

【0009】必要なら、医療診断装置の現場に居る操作員から中央の装置で働いている医師に連絡を取ることもできる。

【0010】医療診断装置が受け取るデータは、測定及び/又は診断データ、例えば画像データを含む。これらはまた応用及び/又は制御データをも含み得る。

【0011】1つの実施形態では、表示装置は、各医療診断装置にローカルに存在している画像スクリーンと同じ方法でデータを表示する。ローカルの画像スクリーンを、表示装置上に形成することもできる。表示装置は複数の画像スクリーンを持ったり、スプリット・スクリーンとして形成したりすることもできる。

50 【0012】このことから、医師は特に問題発生時、現

場で作業中の操作員と特に効果的に交信できる利点があ る。両者が同一のデータを基礎においているからであ

【0013】他の実施の形態では、入力装置、データ処 理システムそして場合により表示装置は、制御指令が医 療診断装置におけるローカルの操作を模擬した方法で入 力可能なように形成される。

【0014】表示装置は、例えば医療診断装置の操作卓 を模擬する。医師は、例えばコンピュータマウスやジョ 操作卓を仮想的に操作できる。

【0015】操作卓を模擬した場合、医師は現場で従事 する操作員と同じ方法で診断装置での検査をリアルタイ ムに制御できるという利点がある。これにより医師と現 場の操作員との協力が容易となる。

【0016】医師と現場の操作員との交信を容易にする ため、中央の装置に音響受信器を入力装置の場所で発生 する音声信号を受信するために設けることも目的に適 う。この場合、データ処理システムが音声信号を各々選 択された医療診断装置のデータインターフースに伝える と特に有効である。これにより、医師の音声指示をその つど正確・確実に診断装置に伝達できる。同様に、中央 の装置に音響送信器、例えば拡声器を設けることがで き、これにそのつど選択された医療診断装置の操作員の 音声信号を、データインターフースを介して伝えられる ので、現場での話を医師が同時に聞くことができる。

【0017】さらに、中央の装置は、医療診断装置の1 つの現場に、その場の検査プロセスを監視するために設 置した少なくとも 1 つのカメラを対応させることができ る。その場合、それに対応したデータインターフース は、カメラの画像データを受け取るために形成される。 その場合、中央で監視している医師は、各医療診断装置 で行われた制御指令及び現場で作業している操作員の処 置を観察できるだけでなく、操作員がどのように全体の 検査プロセスを構築するか、例えば患者がどのように横 たえられるかも観察できる。

【0018】特に、データインターフースはインターネ ットインターフェイスとして形成するとよい。データ交 信はイントラネット、インターネット或いは他のデータ ネットを介して行える。データ交信の一部は、特に中央 40 の装置と可動の医療診断装置とを接続するために無線行 うこともできる。

【0019】 方法に関連する課題は、 冒頭に挙げた方法 において、この発明によれば、

- a) 測定及び/又は診断データを医療診断装置の複数か らリアルタイムに中央のコンピュータシステムに伝送
- b) この測定及び/又は診断データを中央のコンピュー タシステムにおいて同時に或いは順次、オペレータのた めの表示装置に可視化して表示し、

- c) オペレータの中央のコンピュータシステムへの入力 により1つの医療診断装置を選択し、
- d) この入力を中央のコンピュータシステムによってそ の選択された医療診断装置のための制御コードに変換 し、
- e) この制御コードをリアルタイムにその選択された医 療診断装置に伝送することによって解決される。

【0020】この方法は、特にこの発明によるシステム を動作させるために適している。なお、システムに関す イスティックを操作することで、表示装置上に模擬した 10 る利点及び構成は、この方法に対しても同様に適用でき

> 【0021】伝送するデータは、診断及び/又は測定デ ータ、例えば画像データ或いは場合により付加的に応用 データ及び/又は制御データを含む。

> 【0022】特に、医療診断装置の1つの装置のデータ は表示装置に、当該医療診断装置においてローカルに存 在する画像スクリーン上と同じ方法で可視化される。

【0023】オペレータは、特に医師或いは他の高度の 資格を得た、監視機能を実行するために適した、医学的 20 に研修を受けた人である。

【0024】この方法においては、特にまたオペレータ の音声信号も受信され、中央のコンピュータシステムか らその選択された医療診断装置の場所に伝達される。

【0025】この発明の方法の特に好適な実施の形態で は、記憶データを中央のコンピュータシステムに伝送 し、それ以前の時点で医療診断装置の1つに記憶されて いた表示装置上に表示する。これにより、検査プロセス へのオペレータの2つの処置を、検査行程が時間的に平 行して進行し、従って診断データが同時にオペレータに 30 提供されるにも係らず、異なる医療診断装置で順次に実 行可能である。

【0026】この発明は、またこの発明による方法が、 コンピュータにおいて、特にこの発明によるシステムの 中央装置のコンピュータにおいて行われるときに、これ を実行可能とするコンピュータプログラムにも関する。 【0027】この発明は更に、プログラムコードをコン ピュータ処理する際、この発明による方法を実行可能と するプログラムコードを記憶している、コンピュータの 読み取り可能な記憶媒体を含むコンピュータプログラム 製品にも関する。

#### [0028]

【発明の実施の形態】この発明によるシステムの実施の 形態を図1について詳細に説明する。なお、図1はこの 発明による方法の説明にも適用する。

【0029】図1は4つの医療診断装置G1, G2, G 3. G4と、それらに各々付属して設けたローカルなデ ータ処理システム1,2,3,4、例えばパソコン、及 び各々ローカルな画像スクリーン6,7,8,9及びロ ーカルな入力装置10,11,12,13、例えばキー 50 ボード、マウス及び/又はジョイスティックを示す。ロ

ーカルなデータ処理システム1,2,3,4は各々の医 療診断装置G1,G2,G3,G4によって得た診断又 は測定データを、その場に居合わせる操作員のためにロ ーカルに評価し、表示するものである。

【0030】医療診断装置の1つであるG4は、これに 接続されたデータ処理システム4、画像スクリーン9及 び入力装置13と共に、可動の荷台15、例えば検診車 に配置されている。

【0031】医療診断装置G1, G2, G3, G4は、 データ路17,18,19,20を介して中央の装置又 10 ーン6,7,8,9で追う。 はコンピュータシステム31につながっている。このデ ータ路は有線でも、また無線でも実現できる。

【0032】中央のコンピュータシステム31は4つの データインターフースS1, S2, S3, S4を備え、 これらは各々データ路17, 18, 19, 20の1つに 接続している。 データインターフースS1, S2, S 3、S4はハードウェア的に各々から出ているデータ路 を備えた4つのモジュールとして、或いは例えば通常の インターネット接続の場合のようにソフトウェア的に、 そのアドレスに応じて各々異なる医療診断装置G1,G20 2, G3, G4に接続される唯一の線が出ているただ単 一のモジュールとして実現できる。

【0033】 中央のコンピュータシステム31は、デー タインターフースS1, S2, S3, S4と交信するデ ータ処理システムDVを備え、このシステムに入力装置 E、例えばコンピュータ・キーボード、マウス及び/又 はジョイスティック並びに表示装置33が付属してい る。この表示装置33は医療診断装置G1,G2,G 3. G4のデータを表示するために少なくとも4つの別 々の表示器A1, A2, A3, A4を備え、或いは図示 30 しない画像スクリーンがスプリット・スクリーンとして 4つの部分に分かれた唯一の画像表示器を備えている。 【0034】中央のコンピュータシステム31は、また データ処理システムDVとつながった記憶装置35を備 え、この中に医療診断装置G1,G2,G3,G4から 到着する全てのデータを記憶する。

【0035】中央のコンピュータシステム31には、そ の他にマイクロフォンや音響受信器41が設けられ、こ れにより医師の音声が各データインターフースS1, S 2. S3, S4を介して各々選択された医療診断装置G 40 1, G2, G3, G4の現場に伝達される。医療診断装 置G1, G2, G3, G4においてこれに対応する拡声 器には各々符号49,50,51,52を付してある。 【0036】さらに、中央のコンピュータシステム31 は拡声器や音響送信器43とつながっており、それによ り医師は各々選択された医療診断装置G1,G2,G 3, G4の操作員の音声を、そこに各々存在する、図示 しないマイクロフォンを介して受け取ることができる。 【0037】医療診断装置G1、G3の場所には、更に カメラ45,47が設置され、その画像データは各々デ 50 テム

ータインターフースS1、S3を介して中央のコンピュ ータシステム31に送られ、そこで表示装置33に表示 される。これに伴い、医師は現場で行われている検査プ ロセスを全体として観察できる。

【0038】この発明による方法を、以下に、検査プロ セスについて説明する。即ち、医療診断装置 G1, G 2, G3, G4に各一人の操作員が従事し、そこで各一 人の患者の検査を行う。これら検査は同時に進行する。 ローカルな操作員は各検査をそのローカルな画像スクリ

【0039】これら医療診断装置G1, G2, G3. G 4のデータは、リアルタイムに中央のコンピュータシス テム31に伝送される。そこでそれらのデータは、同時 に各表示器A1, A2, A3, A4に、中央のコンピュ ータシステム31に立ち会っている医師のために可視化 して表示される。医師は、空間的に遠隔の医療診断装置 G1, G2, G3, G4で行われている検査を監視す る。医師がこれら検査の1つに関与する必要ありと判断 したときには、彼は入力装置Eにより医療診断装置G 1, G2, G3, G4の1つを選択する。

【0040】医師が医療診断装置G1, G2, G3, G 4の1つを選択すると、自動的にこの医師とローカルの 操作員との音響的接続が音響受信器41及び音響送信器 43により行われる。更に、自動的に、必要に応じ現場 に設けたカメラ45、47の画像データが医師に表示さ れる。この選択により、医師はその他に、当該データイ ンターフースS1、S2、S3、S4を介し、選択した 医療診断装置G1, G2, G3, G4での操作又は検査 プロセスに遠隔制御により関与する。

【0041】医師が入力装置Eで行った入力は、データ 処理システムDVにより選択された医療診断装置G1, G2, G3, G4の制御コードに変換され、この制御コ ードがリアルタイムにこの選択された医療診断装置G 1, G2, G3, G4に伝送される。このようにして医 師は各検査に仮想現実的に参加する。即ち遠隔診断によ るだけでなく、積極的に現場の作業にも参加する。

【0042】診療コストは、医師が順次に全ての医療診 断装置G1, G2, G3, G4に立ち会う方法に比べ減 少する。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明による医療診断システムの概念構成を 示す。

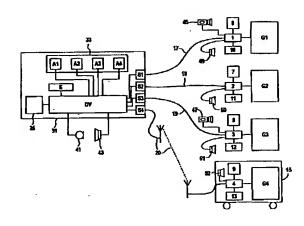
#### 【符号の説明】

A1, A2, A3, A4 表示器 G1, G2, G3, G4 医療診断装置 S1, S2, S3, S4 データインターフース DV データ処理システム E 入力装置

ローカルのデータ処理シス 1, 2, 3, 4

	(6)		特開2002-224046
	9		10
6, 7, 8, 9	ローカルの画像スクリーン	33	表示装置
10, 11, 12, 13	ローカルの入力装置	35	記憶装置
15	荷台	4 1	音響受信器
17, 18, 19, 20	データ路	43	音響送信器
31	中央のコンピュータシステ	45,47	カメラ
A		49, 50, 51, 52	拡声器

# 【図1】



## フロントページの続き

(72)発明者 ユルゲン ヘラー

ドイツ連邦共和国 91080 シュパールド ルフ アンドレアス - パウルス - シュトラ

ーセ 62